

まちの話 題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお知らせください。
連絡先 市まちづくり推進室 ☎43・8113



自宅で感じる福津市

オンラインバスツアーを開催



▲宮地嶽神社境内でライブ配信をする中村さん(左)と保田さん(右)

自宅に居ながら、本物さながらのバスツアーの疑似体験ができる「コトバスオンラインツアー」が9月から10月にかけて開催されました。

オンライン会議システムを駆使し、自宅にいる全国からの参加者と現地、ツアー添乗員をつなぎながら、事前に撮影した動画とライブ配信を組み合わせたツアーを展開。福岡空港を出発し、宮地嶽神社に到着した参加者を現地案内するのは、ふくつ観光協会事務局長の中村留美さんと、宮地嶽神社の保田健一さん。まずは「光の道」をはじめ、大太鼓や大しめ縄などを紹介。その後、厳かな雰囲気の中で、正式参拝が行われ、奥之宮八社を巡るという流れで、普段行くだけでは味わえない宮地嶽神社を堪能できる内容となっていました。参加者には事前に鯛茶漬け2食セットが届いており「届いた鯛茶漬けも美味しかったし、本当に福津に行きたくなった」と口々に感想を語っていました。

もっともっと幅広い支援を

「おたがい様隊」が内閣府特命担当大臣表彰を受けました

地域の在宅高齢者が、少しでも長く住み慣れた地域や家で暮らし続けられるよう「おたがい様隊」という組織が立ち上がって3年。当初は、宮司浜老人クラブの活動の一部として、生活支援を行って



▲賞状を持つ吉川さんと記念品の楯を持つ中野正徳さん

注文書の代筆など、小さな依頼にも応じ、市全域での地域貢献に寄与していることが評価され、内閣府特命担当大臣から表彰されました。おたがい様隊代表の吉川富雄さんは「私たちの力だけでは足りない。それぞれの地域と協力し、幅広く支援の輪を広げていきたい」と語ってくれました。

夫婦は家庭の共同経営者

パパ&ママのための夫婦会議の始め方講座を開催



▲真剣な表情で夫婦会議の大切さを伝える長廣夫妻

子育て期の夫婦の協力体制を育もうと「パパ&ママのための夫婦会議の始め方講座」を10月4日に開催しました。

講師の長廣百合子さんと遥さん夫妻は、第1子誕生後10カ月で離婚の危機に直面したそうで「2人の協力体制を築けている実感があった」と、妻の百合子さんは語っていました。夫婦の考え方の違いを男女それぞれの視点で赤裸々に伝え、参加者の皆さんは時折うなずきながら、夫婦会議の重要性を学んでいました。

新たな命 懸命に海へ

98匹のウミガメが孵化



▲海に向かうウミガメ(勝浦うみがめ塾撮影)

平成30年6月以来、2年ぶりにアカウミガメが勝浦海岸に上陸、産卵し、105個の卵が確認されていました。9月28日から9月30日にかけて、その卵が孵化し98匹が海へ旅立ちました。長年にわたりウミガメを保護している、勝浦うみがめ塾の皆さんは「孵化率が90%を超えるのはすごい」「これまでも、ウミガメの孵化を見届けてきたが、打ち寄せる波に負けず、懸命に海に向かう姿は、何度見ても感動する」と語っていました。

津屋崎でたのしむ秋のひととき

音楽散歩2020を開催



▲古民家の二階から演奏する元村友美さん

津屋崎千軒一帯で10月4日に音楽散歩が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染症対策として、鑑賞は全て屋外からで、間隔を空けるよう、席の配置を工夫していました。一つのプログラムが終われば、また違う場所から演奏が始まる仕組みとなっており、出演者は「こんな時期でも集まってくれてありがとう」と語っていました。

これまでのつながりをもっと広く

福岡女学院看護大学と包括連携協定を締結



▲協定書を掲げる片野学長(左)と原崎市長

宮司地区では、平成21年度から、福岡女学院看護大学による健康測定事業の実施を受け入れています。市と大学は、市民の健康推進や住みよいまちづくり推進のため、これを継続し、他地域にも広げようと、9月30日に包括連携協定を締結しました。片野光男学長は「今後も地域の活動に関わり、学生の実践力を高めていきたい」と語っていました。